



世界に希望を生み出そう

2023-24国際ロータリーのテーマ
会長 ゴードン R. マッキナリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



会報

2023 ▶ 2024
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長目標

留萌に希望を生み出そう ~CREATE HOPE in the RUMOI~

会長／武田 佳彦 幹事／西原 正幸

プログラム

- 本日
「年忘れ家族会」夜間例会
- 次週予定
会員卓話「我が生い立ち」 小田 忠人会員

会員誕生日
川村裕之

【第19回・第20回・第21回 合併号】
No. 2978 第19回 12月6日



前例会

会員総数	25名
出免会員	5名
出免出席	3名
基準会員出席	15名
出席率	78.26%

例会／毎週水曜 12:15～13:15

会長報告

- 11月21日、第6回定期理事会を開催し12月の例会プログラム及びクリスマス家族会の議案を承認致しました。

の来賓を招いての家族会になります。景品も沢山ありますので楽しみにして下さい。

幹事報告

- 滝川ロータリークラブより、12月例会プログラムを受領致しました。
- パワースポ留萌より、技能実習の案内が届いております。色々なコースがございますので興味のある方はお申し出ください。

3分間情報

クラブ運営委員会

辻本委員長

「過ぎし時に敬意を表して：ポールハリス語録」
<進歩>

偉大な運動を研究すると、その発展は、個人の発展と似ているように思われます。形成期は初期です。若い心は感受性に富み、成熟すると落ち着いてきます。運動も年を経ると定型化するようになります。伝統が正当な判断力の行使を妨げます。先例を尊重するようになり、先例が必要以上に重要性を帯びてきます。価値もないし、不合理な事が、今までそうであったから、と言う理由だけで継続されます。存在理由がかつてあったとしても、今は無い事が明らかでも誰も先例を敢えて破ろうとはしません。形式に

委員会報告

親睦活動委員会

高橋委員長

来週12月6日は年忘れ家族会です。皆さんの出欠は既に取ってありますが、今回は久しぶり

第18回 11月29日(水) 天候/曇

精神が伴われないようになっているのです。

～米国イリノイ州シカゴで開かれた

1930年R I国際大会でのメッセージ～

<人生訓>

私たちの生きる目的は何でしょうか？

学ぶことです。

何を学ぶのですか？人生を学ぶのです。

人生から何を学ぶのですか？

人生から学ぶのは唯一のことです。人生を送るなかで、いかにエゴと決別するかを学びます。

～ナショナル・ロータリアン、1912年7月号

原子論を専攻する学生が電子を学ぶように、天文学者が星を研究するように、人生を研究しましょう。私たちがどこから来てどこに行くのか分からなければ、造物主の目的はやさしい物であり、私たちがたゆみなく支援する価値がある、との確信を深めましょう。

この古き他の楽しきゲームに興じましょう。乗馬よりははるかに良いし、クリケットや野球より魅力的です。この古き楽しき心を奪うゲームは、すべてのスポーツの王様で、人生と呼ばれています。この友好的で公平なゲームを心ゆくまでプレーしましょう。

～米国カルフォルニア州ロサンゼルスで開かれた

1922年R I国際大会でのメッセージ～



ニコニコBOX

・本日の年次総会、よろしくお願ひします。

武田会長

・指名委員会の皆様、昨日はお疲れ様でした。

燕エレクト

・本日の例会宜しくお願ひします。カフェブー
12月13日にオープンします。よろしくお願ひ
します。

青山副会長

・本日は吹雪の中、ご苦労様です。 西原幹事

・年忘れ家族会よろしくお願ひします。

高橋親睦活動委員長

・来週は年忘れ家族会です。参加よろしく。

関野会場監督補佐

・お久しぶりです。

大嶋指名委員長

・来週の年忘れよろしく。

伊藤会員

前回	336,000円
----	----------

今回	13,000円
----	---------

累計	349,000円
----	----------

プログラム 年次総会

2024～2025年度 理事役員



会長
燕 美雪



会長エレクト
青山貴幸



副会長
西原正幸



直前会長
武田佳彦



幹事
田中 阜



会計
伊藤伸一



会場監督
関野紘史



理事
辻本哲也



理事
桜元克則



理事
吉川淳一郎

プログラム

●本日

会員卓話「我が生い立ち」 小田 忠人 会員

●次週予定

「Buzz Session」

結婚記念日

関野 紘 史
川村 裕 之
山本 譲 二

【第19回・第20回・第21回 合併号】

No. 2979 第20回 12月13日



前例会

会員総数	25名
出免会員	5名
出免出席	5名
基準会員出席	20名
出席率	100%

例会／毎週水曜

12:15～13:15

筆 会長報告

1. 11月21日第6回定期理事会を開催し、12月例会プログラムと年忘れ家族会の議案を承認致しました。

手 幹事報告

- 滝川ロータリークラブより、12月例会プログラムと会報を受領しました。
- パワスボ留萌より、技能実習の案内を受領しました。興味のある方は幹事まで。

人 委員会報告

親睦活動委員会

高橋委員長

次週12月6日は年忘れ家族会を開催致します。久しぶりの来賓を招いての家族会になります。皆様の出欠はすでに頂いておりますが、楽しい家族会にしようと思っております。楽しく参加して下さい。

ニコニコBOX

前回	円
今回	集計中
累計	集計中

机 プログラム

年忘れ家族会



第20回 12月13日(水) 天候/曇

プログラム

- 本日
「Buzz Session」
- 次週予定
-法定休会-

会員誕生日
田中 卓
伊藤 伸一
配偶者誕生日
串橋 美幸
結婚記念日
串橋 伸幸

【第19回・第20回・第21回 合併号】
No. 2980 第21回 12月20日



前例会

会員総数.....25名
出免会員.....5名
出免出席.....2名
基準会員出席.....13名
出席率.....68.18%

例会／毎週水曜 12:15～13:15

会長報告

- 12月は師走にて何かと忙しいので、試験的に例会終了後に理事役員会を開催したいと思います。理事役員の方よろしくお願ひします。
- 留萌ライオンズクラブ様より、12月21日開催のクリスマス会のご案内をいただきました。私が参加して参ります。

・小田会員、我が生い立ち楽しみです。
谷口プロジェクト委員長

前回 集計中
今回 8,000円
累計 集計中

幹事報告

- ・羽幌、深川、赤平、砂川のロータリークラブより、12月の例会プログラムと会報を受領しました。

プログラム

会員卓話「我が生い立ち」

小田 忠人会員

この度、歴史と伝統のある留萌ロータリークラブに入会させて頂き、ありがとうございます。私の職業は、ふたば税理士法人の社員税理士です。社員税理士については後で説明致します。本日は自分について話をしなさいと言われましたので、少しお話をさせて頂きます。

生まれは、昭和34年8月に留萌市にて1男1女の長男として生まれました。現在64歳です。干支はイノシシで、星座はしし座、血液型は大雑把なO型です。性格は自称ですが、温厚で出しゃばらない、付和雷同的な所があると思います。座右の銘は、和をもって貴しとなす、中庸、一期一会、誠心誠意、なんとかなるさ。です。趣味はサッカー観戦（コンサドーレ、日本代表戦）また、将棋観戦（毎週日曜日のNHKを録画して）谷川浩司名人、羽生善治9段、北海道出身の広瀬章人9段のファンです。藤井聰太8冠は凄いですが、他の方にも頑張ってタイトルを取ってもらいたいと思っています。この5年くらいは、韓国ドラマも録画してよく見ていました。日本のドラマはあまり見ません。結構おもしろいです。それと温泉も好きで、宿泊したり日帰り入浴にも行っています。

委員会報告

次年度理事会 田中(卓) 次年度幹事
12月18日午後6時30分に次年度の第1回被選理事会を石井にて開催致します。関係各位はよろしくお願ひします。

ニコニコBOX

- ・小田会員、本日の我が生い立ち楽しみにしています。 武田会長
- ・小田さん、卓話楽しみにしております。よろしくお願ひします。 燕エレクト
- ・小田さん、本日はよろしくお願ひします。 西原幹事
- ・年忘れ家族会、楽しんで頂けたでしょうか。 高橋親睦活動委員長
- ・小田さん、我が生い立ち楽しみです。 関野会場監督補佐

私のルーツをお話しますと、父は岩手県九戸郡野田村という人口4000人弱の小さな村です。私が赤ちゃんの時、小学生の時、高校の時、そして45歳の時の4回しか行った事がありません。3回目、4回目は葬儀のための里帰りで、3回目の祖父の葬儀の時に変わった葬儀だと感じました。それはお通夜が1日で終らない事です。また、当時は土葬でしたので丸い樽に遺体を体育座りの形で入れ、家から墓に運んだ記憶があります。現在は土葬は無いと思いますが、北海道のほか6県で土葬が認められているみたいです。野田村で忘れられない事は、12年前の平成23年3月11日に発生した東日本大震災で、野田村は県北部が沿岸に位置していますので、当時28名の村民の犠牲があったと聞きました。野田村では「小田」と言う苗字が多く、村長さんも小田と言いますが、親戚ではありません。

母の実家は留萌で漁業を行っていて、父が漁師で出稼ぎに来た時に出会って結婚したそうで、それ以来留萌に住んでいるようです。両親とも、主にイカ釣り漁をして生計を立てて居ました。イカ漁はイカを求めて全国を回っておりましたので、父は1年の半分はいませんでした。ちなみに私が生まれた時、父は道東にいたそうです。その父も昭和56年に50歳にガンにて他界致しました。暴飲暴食が原因ではと思われます。私も父が他界した年を越えましたが、糖尿病などの生活習慣病にも掛かっていますし、両親の家系ともガン血統ですから健康にだけは気をつけようと思っております。母は現在86歳で留萌市内に住んでおり、私の我が家まで同居し、朝晩の食事を作ってもらっています。札幌に自宅があり、土日には札幌に帰る生活を送っています。

学歴で言いますと、留萌保育所から始まり、留萌小学校、港南中学校、留萌高校へと進みました。小学校の時に吹雪の中、十字街の坂の所で登校中の姿を留萌新聞だと思いますが、写真撮影された事があります。また、テレビでも放送されたと記憶しています。小中学校時代は町内会野球が盛んで、市内の町内会に野球チームがあり、私は明元町チームに入っていました。確か大町のチームが強かった記憶があります。中学校の3年の時に港南でサッカー部に入りました。不二水道の柳澤君が同級生で、彼の影響が大きかったです。中学校の試合は4校の地区予選で優勝し、帯広で開催された全道大会に出場したのですが、結果1回戦敗退、0-4のス

コアでした。留萌高校でもサッカー部に入りましたが、練習がきつく何度も辞めたりましたが3年間続ける事が出来ました。3年生当時は地区予選で優勝、準優勝が全道大会に進むのですが、トーナメントの組み合わせで当時1番の旭川東高校に準決勝で敗れ、全道大会には進む事が出来ませんでした。実力的には旭川東高が1番、2番が留萌高校と言われていました。

私の変わった体験では、当時父が漁師だったので、中学生の時イカ釣り漁を経験しました。他に2~3人の漁師さんと夕方港を出港し、夜中に集魚灯に寄って来たイカを自動巻き上げ機で引っかけて釣り上げるのですがキュッキュッと泣きながら船に飛び込んでいます。釣り上げたイカは鮮度を保つために氷をスコップでかけるという作業を徹夜で行い、早朝帰ってきます。長時間海の上でエンジンの独特の臭いのために、汚い話ですが、何度も嘔吐し船の中で寝ていました。帰りたくても帰る事が出来ず、港に帰つて来てもふらついて、絶対漁師にはならないと誓った経験をしました。何を思ったのか高校の時も再挑戦をして、結果は同じ状態でした。ところで私もビックリしたのですが、イカの醤油沖漬けをご存知でしょうか？嘘か本当かわかりませんが、イカの醤油沖漬けを始めたのが私の父だと聞きました。確かに、大きな醤油缶に釣ったばかりのイカを放り込んでいるのを見ました。

高校を卒業後、大学へ進学したかったのですが、経済的な問題から安定した公務員の試験を受ける事にしました。運よく公務員の税務職初球試験に合格し、札幌市にある税務職員養成学校である税務大学校札幌研修所という所で1年3ヶ月、色々な法律や税法を勉強しました。税務大学校は、全寮制で8時30分から午後5時まで勉強で、5時以降外出するのも届け出が必要です。あまり遊べない環境でしたが、徐々に札幌の街にも慣れてきました。一応公務員として採用されたので、給料は支給され、当時74000円だったと思います。寮費は2~3万円引かれますので貯金は増えませんでした。税務大学校の研修を終えると、北海道内もしくは東京の税務署に税金の債券管理担当、個人所得税担当、相続税担当に分かれ、配属されます。当時は最初に法人担当には配属されませんでした。

私の場合は、旭川東税務署の個人所得税担当に配属されました。旭川は独身寮があり、仕事は

第20回 12月13日(水) 天候 / 曇

もちろん、5時以降の生活について先輩職員からたくさん教えてもらいました。麻雀、パチンコ、お酒など良い事・悪い事もすぐに影響を受けました。5時以降の生活に多少の不安を持ち始めて気付いたのが、当時札幌や旭川新規配属の若者は、札幌、小樽、旭川の夜間大学に通っている人が多く、私も高校卒業時に大学進学を考えていましたので、旭川大学の2部に入学し、4年間で卒業しました。結果、平均3年と言われる勤務も旭川税務署に6年居る事になりました。その間結婚し、一人息子が生まれました。旭川東税務署から稚内税務署2年、札幌国税局3年、岩見沢税務署4年、国税局2年、札幌北4年、紋別2年、札幌東4年、留萌2年、札幌南3年、釧路2年、札幌北2年、留萌2年、札幌南3年、札幌西2年、札幌南1年など今年7月に退職するまでの44年間で、延べ16の税務署で勤務致しました。平均すると2.75年となります。私の実績からも巷で言われている2~3年で転勤するというのが実証されました。16回のうち2回留萌に勤務しています。平成18年7月から平成20年7月までと平成27年7月から平成29年7月までの2回です。会員の中にも見た事がある方もいつかもしれません。

今年7月に税務署を退職し税理士になったのですが、そのまま無職で年金受給者になる選択肢もありましたが、長年勤めたお蔭で、税理士資格をもっていましたので、老いる前にもう少し働いてみるかなと思い、税理士登録致しました。ご存知の方もおられるかも知れませんが、税理士の職業、登録の種類についてお話しします。税理士登録区分は税理士が行っている業務形態に応じて決定されます。それぞれの区分について簡単に説明します。税理士登録の区分には開業税理士、所属税理士、社員税理士の3つの区分があり、その区分は税理士が行っている業務形態によります。まずは開業税理士：自ら事務所を設け、納税者等との委嘱契約にもとづいて税理士業務を行う税理士です。通常、帳簿付けの入力作業や事務などを請け負う職員を雇い、自分以外の税理士を置く事もあります。福士先生が当てはまります。社員税理士：税理士法人の社員として税理士法人が行う税理業務を行う税理士です。税理士法人の場合は組織で顧客の要望に対応します。税理士が常駐する事を条件に支店を開設する事が出来ます。私の場合は、ふたば税理士法人の留萌事務所に常駐していて

収入は給与所得になります。個人事務所に比べ当然規模も大きくなり、事務所の方針も合議制という色合いが濃くなります。所属税理士は開業税理士または税理士法人が委嘱を受けた案件について、補助者として税理士業務を行う税理士です。また、顧客から直接仕事を受注して税務申告などの税理士業務を行う事もできます。税理士の登録者数を申しますと、令和5年10月末、北海道で1886名の7税理士法人は167所従事する事務所112所となっています。留萌では現在、開業税理士2人、税理士法人は3社あります。私の所属しているふたば税理士事務所法人は、旭川に主たる事務所である本店があり、留萌のほかに札幌、東京に2つの計4ヶ所あります。

留萌で働く事になって、留萌高校を卒業してから3たび留萌で仕事、生活をする事になりました。ただ留萌に住んで悲しく思う事があります。それは人口減少です。私が生まれた時、昭和34年の人口は3,984人でしたが、先月10月末では18,773人に減っています。私は10月2日に留萌の住民になりましたが、その時点で9月末より65人も減っています。最高だったのは昭和42年で、42,469人でした。本当に残念だったのが、JR、国鉄が廃止された事で、いつ廃止されたかわかりませんが羽幌線が無くなり、近年増毛線が無くなり、留萌線が無くなってしまった事は残念でなりません。昔は本町十字街から神社下までがメインストリートで映画館や本屋さんなど色々なお店が営業していました。本当に残念です。

暗い話はこれまでで、留萌は魅力的な街だと思います。海があるのは当たり前と思っているけれど、高校を卒業して海のない街で生活すると何か物足りなさを感じました。山もあり田畠もあり、海産物、農産物果樹などおいしい物がふんだんにあります。全国的に人口減少、過疎化は避けられませんが、人口が減っても生きる事に希望や期待を持てるような社会、留萌であってほしいと思います。

私は微力ですが、ロータリーの目的を少しでも理解して、今年度の武田会長の掲げる「留萌に希望を生み出そう」ノテーマの下、貢献できればと思っております。これからもよろしくお願いします。